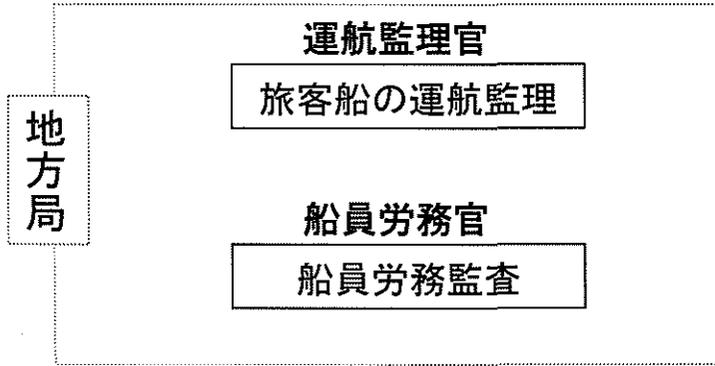


【事業法と船員法の有機的連携による事後チェック体制の強化】

運航労務監理官の監査により、船員の乗組み定員違反が確認された場合には、下記の違反について指導・監督を実施

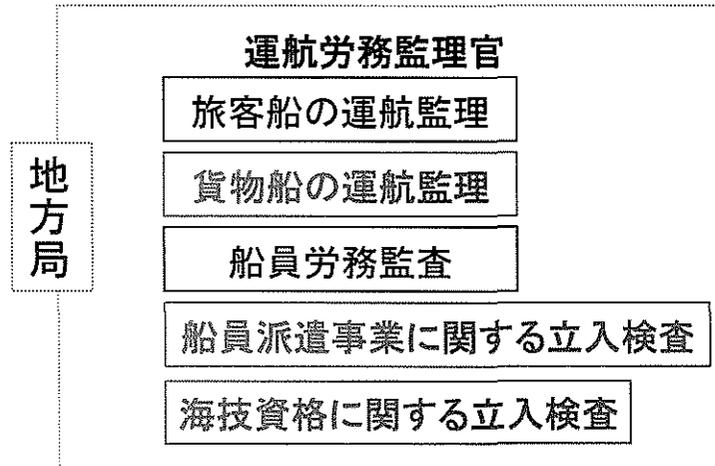
- ①オーナーについては、船員法第70条に基づく安全最少定員を乗り組ませていない
- ②オペレーターについては、事業法に基づく運航管理規程に規定する運航管理が不適切

従前の監査業務



「海上運送事業活性化法」の施行に伴う、執行体制の見直し

運航労務監理官発足(平成17年4月)後の監査業務



【監査における指導・監督・行政処分】

船舶監査において、船員法に基づく乗組み定員不足を確認した場合

